

| | |
|------------------|---|
| Title | 十川廣國教授退任記念号発刊にあたって |
| Sub Title | |
| Author | 桜本, 光(Sakuramoto, Hikaru) |
| Publisher | 慶應義塾大学出版会 |
| Publication year | 2007 |
| Jtitle | 三田商学研究 (Mita business review). Vol.50, No.3 (2007. 8) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 商学部創立50周年記念 = Commemorating the fiftieth anniversary of the faculty 十川廣國教授退任記念号 = In honour of Professor Hirokuni Sogawa |
| Genre | Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20070800--003 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

十川廣國教授退任記念号発刊にあたって

十川廣國教授は2007年3月31日をもって退職になりました。退任記念号発刊にあたり同教授の略歴のご紹介と商学部教員を代表しまして、今日までの長きにわたる教育・研究・大学運営の多大な功績に対し一言御礼を申し上げたいと思います。

十川廣國教授は、1966年3月に慶應義塾大学商学部を卒業、同大学大学院商学研究科修士課程に進学され、1968年3月修士課程、1971年3月博士課程を修了されております。その間、1968年同学部助手に就任し、1973年4月に同学部助教授、そして1984年4月に同学部教授に昇進され、今日に至っております。また、1991年には本塾大学より商学博士の学位を授与されております。

教授は、多数の研究業績があり、理論としての洗練度の高さは言うまでもなく、常に現実の世界への対応を実証的に示しており、慶應義塾の伝統である実学の精神を体現しているその研究は、学界ならびに実業界においても高く評価されております。伝統的企業理論からの脱却を図り、現実的な企業理論を展開した『現代企業理論』は、1983年義塾賞を、バブル経済崩壊後の日本企業の再活性化の条件や問題解決の方法を実証分析した『企業の再活性化とイノベーション』は、1999年日本経営協会より経営科学文献賞を受賞しております。また、日本経営学会の常任理事を務めるなど学界の発展にも尽力されてきました。

教育に関しては、企業論・企業戦略や経営学の領域における様々な科目を担当され、特に、研究会（ゼミナール）には多大な時間と情熱を注いで指導をされてきました。慶應の実学の精神の上に築かれたその学問に対する真摯な姿勢は着実に学生に伝わり、数多くの優秀な塾生とともに、塾内外の次代を担う多くの研究者を育て上げてこられました。

塾内にあつては、研究・教育のほか、大学運営に関しては、商学部長・商学研究科委員長・慶應義塾理事を兼務し、国際センター副所長、地域研究センター副所長等を歴任されて本塾の発展に貢献されてきました。

塾外においては、公認会計士第二次試験委員、大学基準協会・特色ある大学教育プログラム第一審査部会委員等多くの要職を務められてきました。

十川先生は、経営学研究の先導者として、他学部や他研究科からの履修学生も含め、これまで本塾商学部および商学研究科における当該専門分野の研究・教育の中核を担ってこられました。また、十川先生は、いままでに商学部や商学研究科の様々な改革を実行され、その手腕には定評があります。研究・教育・大学運営の多大な実績が評価され、他大学から請われて、この3月末をもって早期退職されました。

今後も健康に留意され、なお一層のご活躍をお祈りいたしております。4月から名誉教授とし

三 田 商 学 研 究

て研究・教育の場で、我々を含めた後進の指導をお願いし、大変シャイな先生ですので、はなはだ簡単ですが、お礼の言葉にかえさせていただきます。

2007年 5 月28日

商学部長 桜 本 光